

地域連携推進会議実施状況報告書

下記事業所について、次のとおり地域連携推進会議を開催しましたので、報告します。

1. 基本情報

運営法人	社会福祉法人横浜愛育会		
事業所名	生活ホーム愛美		
所在地	横浜市神奈川区西寺尾1-13-1		
ホーム数(グループホームの場合)	5ホーム		
担当者	山崎 裕之	連絡先	045-433-1134

2. 開催日時・場所

日時	令和8年3月30日 14時 ~ 16時	場所	ふれあいTOMO
----	---------------------	----	----------

3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
T	利用者	
O	利用者	
I	地域の関係者	
Y	利用者家族	
山崎 裕之	事業所の職員等	

(裏面あり)

4. 実施状況報告

(地域連携推進会議で話し合われた内容又は施設への訪問の際の内容等。議事録等の内容の記載又は提出も可。)

1. 開会あいさつ

○司会の山崎によるあいさつ。

2. 出席者紹介

○出席者による自己紹介を行った。

3. 地域連携推進会議の概要等の説明

○山崎より、資料に沿って概要について説明した。

○参加承諾書について説明し、その場で署名を頂いた。

4. 対話の時間

①グループホームの紹介

②グループホームでの利用者さんの生活の様子について

○①・②を資料、動画鑑賞にて説明と紹介。

○地域の関係者I氏より、土日などの過ごし方について質問があり、利用者お二人からご自身の休日の過ごし方を説明し、山崎からも補足説明した。

③利用者さんからの話(どんな生活している? ホームの良いところや嫌なところ など)

○利用者さんより、土日に出かける外出を楽しんでいる、食器洗いをしているが洗い方に細かい職員がいて苦手、など、日々の生活について話をいただいた。

○利用者家族Y氏から、最近は親よりホームで職員に相談するようになり、職員との信頼関係ができてきた

ようで安心していると意見をいただいた。

④地域との関係づくり、何が必要?

○地域の関係者I氏より、各ホームの自治会行事等への参加について質問があり、利用者お二人から
参加したことがある行事を回答したが、もっと積極的に地域行事へ参加することが、地域との関係
づくりになるのではないかとご意見をいただき、大口七島地区で行われている行事などを利用者さ
ん

に直接教えていただいた。

○山崎より、行事の情報収集を行い、利用者の皆さんに周知し、どうしたら参加できるかを考え、
今後更に積極的に参加していきたいと話した。

⑤その他

○地域の関係者I氏より、資料で障がい者虐待でグループホームでの虐待が多いことから、今回の
ような取り組みで外部の目を入れることは良いことで、大事だと思うと意見をいただいた。

5. 見学会(生活ホーム愛美) 15:30~

○共有部分と、参加利用者の方のお部屋を見学。(ご本人の同意あり)

○参加者より以下の感想あり。

・共有部分も居室も綺麗になっており、気持ちよく生活できる環境である

・職員と利用者さんが会話している感じから、職員と利用者さんの関係性も良好である

・食事提供、相談、その他やることがたくさんあり、職員は良くやっているが大変そう

・利用者の皆さんもできることはご自身でやっていることがわかった

5. その他特記事項

・5住居あるが、構成員の負担軽減から1か所のみ施設見学とした。